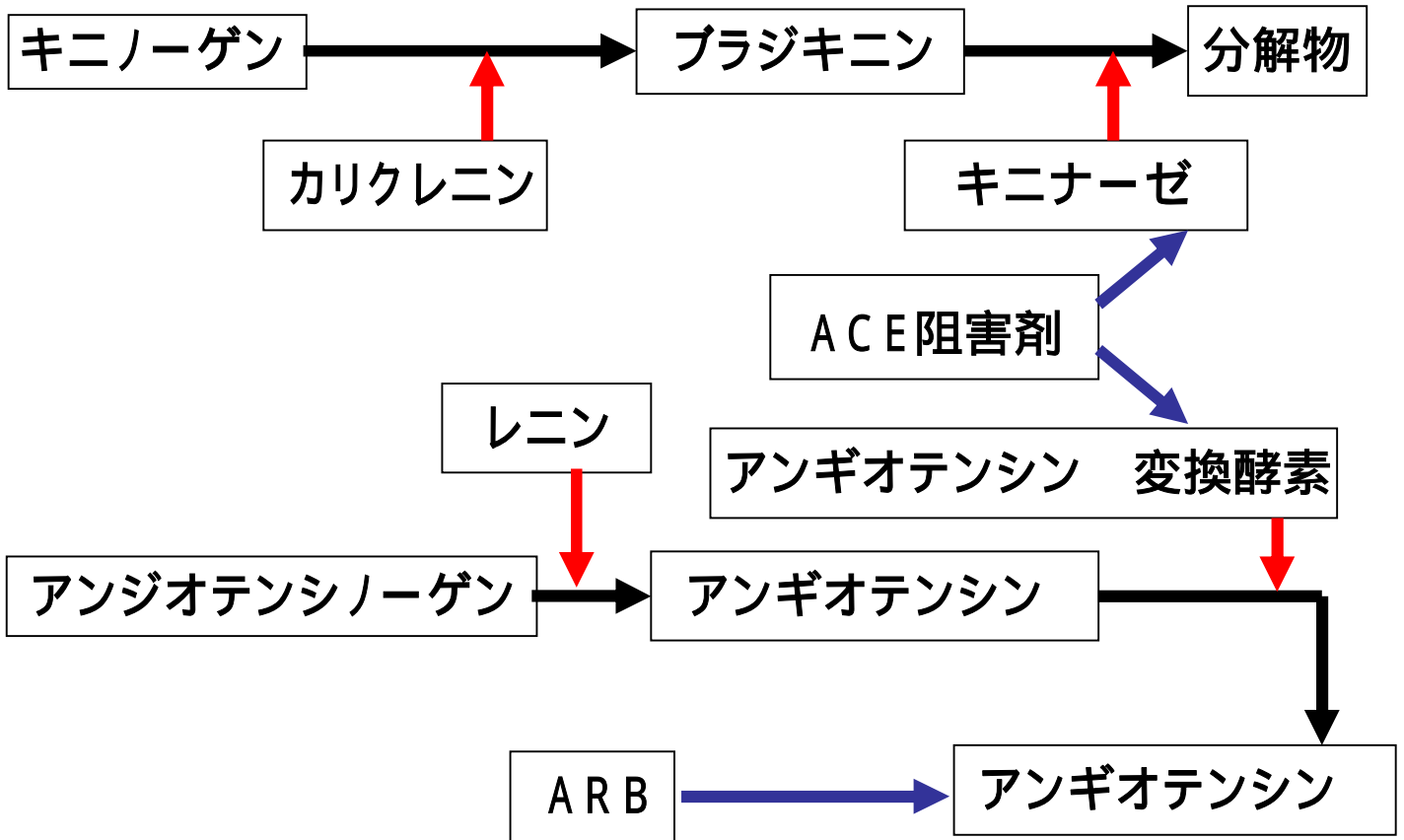


ACE阻害剤・ARB



ACE阻害剤

アンジオテンシン変換酵素を阻害して昇圧物質であるアンジオテンシン濃度を減少し降圧作用を示す。

同様にACEであるキナーゼを抑制しブラジキニン濃度を上昇させる。ブラジキニンは降圧作用を持っているが空咳を起こさせる。そのため、ACE阻害薬の副作用で空咳がおこる。

ACE阻害薬には腎・心保護作用がある

妊婦に禁忌である

アンギオテンシン受容体拮抗薬(ARB)

アンギオテンシン の受容体を阻害し降圧効果を示す。

アンギオテンシン の受容体は主にAT₁受容体が昇圧作用を示す。

ARBもACE阻害薬同様、腎・心保護作用がある。また妊婦に禁忌である。

参考資料:治療薬マニュアル2006 医学書院

処方わかる医療薬理学2004-2005 中原 保裕 Gakken

アンギオテンシン 受容体拮抗薬のすべて

荻原 俊男 菊池 健次郎 猿田 享男 日和田 邦男 宮崎 瑞夫
株式会社 先端医学社

薬局 増刊号 病気と薬の説明ガイド2006 南山堂